プレスリリース

2022年５月２０日
公益財団法人東京都歴史文化財団
東京都生活文化スポーツ局

芸術文化の社会包摂を共創する、国際的プラットフォーム

「だれもが文化でつながる国際会議」

上野エリアを中心に、6月28日から7月7日の10日間にわたって開催

Creative Well-being Tokyo
International Conference on Open Access to Culture
2022
だれもが文化でつながる国際会議

世界５カ国・地域から、100組以上の専門家、団体、クリエーターが東京に集結
アジア初となる、４つのプログラムからなる総合国際カンファレンス

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、2022年6月28日（火）から7月7日（木）まで、芸術文化による共生社会の実現を目指す国際カンファレンス「だれもが文化でつながる国際会議」を開催します。現在、芸術文化が有する多様性や相互理解等の特徴から生み出される社会包摂性や、人々がウェルビーイングを享受できる機能を重視した取り組みが、世界各地に広がっています。本カンファレンスでは、こうした国内外の動向を紹介し、交流と新たな連携を促進するため、国際会議、ショーケース、短期集中キャンプ、ネットワーキングの４つのプログラムを実施します。

本カンファレンスは、「東京文化戦略2030」推進プロジェクトのひとつとして都立文化施設が取り組む、「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」の一環として実施するものです。文化施設を中心に、多様な専門家や団体、クリエイター、そして来場者が一堂に会する国際的プラットフォームを形成します。

開催概要

事業名：「だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being Tokyo 2022」
主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団
協力：独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館、文化庁 地域文化創生本部、独立行政法人国際交流基金、ブリティッシュ・カウンシル、一般財団法人東京都つながり創生財団
会期：2022年6月28日（火）～7月7日（木）
会場：東京国立博物館、東京都美術館、上野恩賜公園竹の台広場、LIFULL Fab
入場無料　※国際会議のみ事前予約制（6月1日よりWebサイトにて予約開始）

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によって、登壇者やプログラム内容は予告なく変更になる場合があります。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】
公益財団法人東京都歴史文化財団　アーツカウンシル東京　企画部企画課　　担当：鹿島・廣田
TEL：03-6261-5420　　Email：programs-inquiry@rekibun.or.jp　　※各会場へのお問合せはお控えください。

公益財団法人 東京都歴史文化財団
TOKYO METROPOLITAN FOUNDATION FOR HISTORY AND CULTURE

1. アジア4カ国・地域にて活動するコミッティメンバー

今回の国際カンファレンスでは、「ウェルビーイング」「ダイバーシティ」「インクルーシブ・デザイン」「アクセシビリティ」「つながり・居場所づくり」の5つのテーマからプログラムを実施します。本テーマの議論の中心には、日本、シンガポール、インドネシア、台湾の文化施設や中間支援組織、アーティストコレクティブなどの多様な立場で活動する専門家をコミッティメンバーに迎えます。異なる文化と社会的背景のもとで、各地域における社会課題に向き合うメンバーの議論から、次世代の専門家との国際ネットワークを強化し、社会におけるダイバーシティと包摂性を推進します。

コミッティメンバー

▷**稲庭彩和子（独立行政法人国立美術館主任研究員）**

▷**マウリーン・ゴー** Maureen Goh **（ART:DIS）[シンガポール]**

▷**ピーター・ソウ** Peter Sau **（ART:DIS）[シンガポール]**

▷**ガタリ・スルヤ・クスマ** Gatari Surya Kusuma
（Struggles for Sovereignty: Land, Water, Farming, Food (SFS)）［インドネシア］

▷**ニサ** Nisa
（Struggles for Sovereignty: Land, Water, Farming, Food (SFS)）［インドネシア］

▷**リン・チエチー** Chieh-Chyi Lin **（国立台湾歴史博物館）[台湾]**

Sawako Inaniwa

Maureen Goh

Peter Sau

Gatari Surya Kusuma

Nisa

Chieh-Chyi Lin

2. 国際的なプラットフォームを形成する4つのプログラム

① 国際会議［開会式／基調講演、本会議、分科会］

※事前予約制（6月1日より予約受付開始）

［会場］開会式／基調講演、本会議：　東京国立博物館 平成館大講堂
分科会：　東京都美術館 アートスタディルーム

芸術文化による社会包摂の実践と展望を語る、全12セッション

本カンファレンスの中心プログラムとして、5つのテーマについて議論する国際会議。基調講演・本会議・分科会として全12セッションを開催します。本会議では、多様な地域・領域から政策立案者や研究者、実務家、クリエイター等を迎え、国際的な共通課題を提起していきます。また、分科会では、文化施設や中間組織等の実践者による活動報告を中心に、芸術文化領域での未来に向けたアクションと展望を共有します。

参考写真

〈基調講演　登壇者〉

▷ **ジャスティーン・サイモンズ** Justine Simons
（ロンドン市副市長（文化・クリエイティブ産業担当））[イギリス]

▷ **大杉豊（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授）**

▷ **松田崇弥（ヘラルボニー代表取締役社長）**

Justine Simons

大杉豊

松田崇弥

② ショーケース［オープニング・パフォーマンス、展示会］

［会場］ オープニング・パフォーマンス：　上野恩賜公園竹の台広場（噴水広場）※雨天の場合は日時・会場を変更予定
展示会：　東京都美術館 ロビー階第1展示室

世界各地で展開される、芸術文化による社会包摂の取り組みを紹介

開会日の夜、オープニング・パフォーマンスとして、2019年に東京芸術劇場にて誕生したインクルーシブダンス「東京のはら表現部」が、多様なアーティストとコラボレーションし、観客を巻き込んだパフォーマンスを繰り広げます。
また、分身ロボットにより障害者雇用を生み出すプロジェクトや、インドネシアにおける格差社会の是正に取り組むアートプロジェクト、台湾における社会的処方の取り組みなど、芸術文化を通じた社会包摂の今日的な状況を紹介する展示会を開催します。

参考写真：東京のはら表現部の公演の様子
撮影：中澤佑介

③ 短期集中キャンプ「共鳴する身体」（5日間連続ワークショップ）

参加者募集中

［会場］ワークショップ会場：　LIFULL Fab（東京都千代田区）　※一般公開なし
成果展示：　ショーケース展示会にて発表

アクセシブルな楽器をDIYで作り出し、新しい音楽を協奏する

障害当事者や外国人、研究者、クリエイターなど、文化や言語、考え方の異なる人々が集い、創作活動を通じた交流と協働を行う連続ワークショップ。レクチャーやグループワーク、プロトタイプ開発などを通じ、DIYで楽器を制作するとともに、新しい音楽の楽しみ方を提案します。

参考写真
撮影：佐藤基

プログラムディレクター：
金箱淳一（神戸芸術工科大学准教授、楽器インタフェース研究者）
中西宣人（フェリス女学院大学准教授、株式会社A-KAK取締役、楽器デザイナー、サウンドデザイナー）
アンドレアス・シアギャン（アーティスト／エンジニア）［インドネシア］

機材協力：APPLE TREE株式会社　　協力：神戸芸術工科大学、フェリス女学院大学

④ ネットワーキング［ブース・プレゼンテーション、グループ・ミーティング］

参加者募集中

［会場］ブース・プレゼンテーション：　東京都美術館 ロビー階第2展示室
グループ・ミーティング：　東京都美術館 ロビー階第2展示室およびスタジオ（交流棟2階）

企業や団体の取組を紹介・共有し、新たな協働をつくりだす

公募によって選ばれたホストが、プレゼンテーションやミーティング、ワークショップを実施するネットワーキング。ブース・プレゼンテーションとグループ・ミーティングの２つのプログラムで、国内外の文化関係機関、医療・社会福祉団体、NPO、クリエイターなどが出会い、ノウハウや知見を交換し、次なる協働に続く場を提供します。

参考写真

開催情報

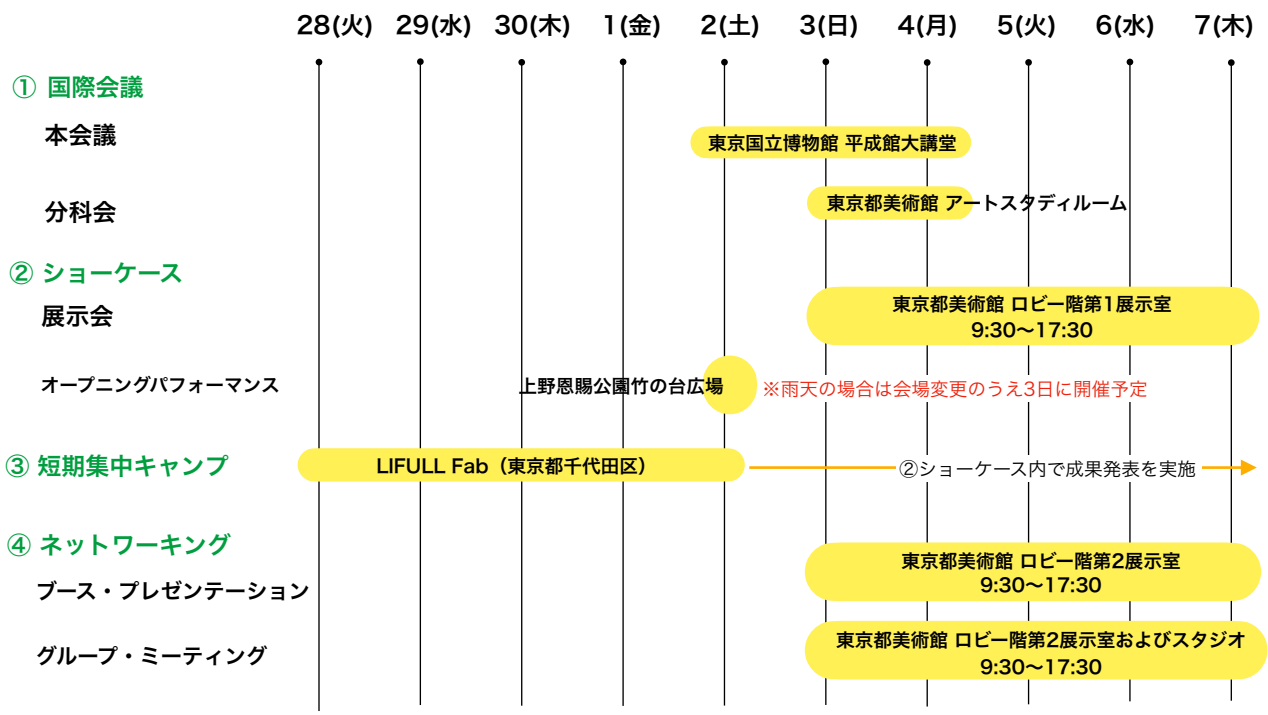
だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being Tokyo 2022

会期：2022年6月28日（火）～7月7日（木）
　　※国際会議は7月2日（土）～4日（月）
会場：東京国立博物館、東京都美術館、上野恩賜公園竹の台広場、LIFULL Fab
入場無料　※国際会議のみ事前予約制

各プログラム詳細はウェブサイトにてご確認ください。
https://creativewell.rekibun.or.jp/conference/

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団
協力：独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館、文化庁 地域文化創生本部、独立行政法人国際交流基金、
　　ブリティッシュ・カウンシル、一般財団法人東京都つながり創生財団

開催スケジュール



クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー　とは

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団

芸術文化の力や都立文化施設の資源を活用し、高齢化や共生社会など、東京の社会課題解決への貢献を目指し、高齢者、障害者、外国人、乳幼児等を対象者に「アクセシビリティ向上」と「鑑賞・創作・発表機会の拡大」に取り組むプロジェクト。本プロジェクトでは、都立文化施設の情報アクセシビリティ環境を整備し、障害や年齢等を問わずあらゆる人が文化芸術を鑑賞するとともに、参加・創造するためのプログラムを実施しています。

Creative Well-being Tokyo
だれもが文化でつながるプロジェクト